



# 大正だより

令和7年1月24日  
台東区立大正小学校  
03 - 3876 - 5592

## 「目」と「手」と「心」

校長 金村 あけみ

2月は一年の中では最も寒い時期ですが、家の近くでわずかに膨らむ梅のつぼみを見つけ、春の訪れが待ち遠しくなりました。

さて、一年前に本校の家庭教育学級で、「先へ進むほどに困難さを増す、終わりのなき障害物競走」と評した、私自身の子育てについてお話させていただきましたが、つい先日、ある保護者の方から「お話の中にあった『目と手と心』、いつも心に留めています。」とのお言葉をいただき、嬉しく思いました。

「目と手と心」は、モデルの富永愛さんをご自身の子育てについて話された中で出てきた言葉です。富永さんの息子さんは現在、モデルとして活躍されていますが、富永さんも数年前までは、思春期真っ盛りの息子さんを相手に大変苦労したそうです。そんなある時、先輩から子育てについて素敵なアドバイスをいただいて、それを心がけて息子さんと接してきたとのこと。とてもいいお話だったので、家庭教育学級でお話しましたが、改めてご紹介します。

私が一つだけ「やってよかったな」って思ったのは、  
放っておくことも大事だし、思春期の子供が言うことにいちいち反応しないことも大事。  
でも、「心は離さない」というのが大事だな、と思う。  
先輩から一ついいアドバイスを受けた。  
「目」と「手」と「心」というのがあって。  
小さい頃は、親は子供から目を離さない、手も離さない、心も離さない。  
けれど、小学校に上がってくると、手を離さなきゃいけない。  
自分でできるようにならないといけないから。でも、目と心は離さない。  
次の段階は目も離さなきゃいけない。でも、心は最後まで離さない。  
すごくいいアドバイスだなと思って、私はその言葉をずっと心に置きながら頑張った。  
ただそんなうまくはいかないですよ。  
そんなキレイにはもちろんいきなりいきなりですけど、それを心がけた。  
息子の状況や思考を常に考えて接し、時には失敗しながら試行錯誤を繰り返した。

(息子さんは富永さんの苦悩を理解していたそうで、のちに「お母さんは、よく耐えてくれた」と、富永さんに伝えたそうです。)

## ～学校からのお知らせ～

- ユニセフ募金 12日(水)～14日(金)  
ご賛同くださる方は、後日配付する封筒にお金を入れ、お子様に持たせてください。  
期間中 の8:10～8:20に、玄関で代表委員の児童が集金用のボックスを持っています。
- 新1年生保護者会 13日(木) 14:00～15:00  
新1年生対象の保護者会を行います(ランチルーム)。そのため1・2年生は給食後に下校します。
- 区連合作品展、公立学校美術展覧会 14日(金)～19日(水) 場所: 東京都美術館  
家庭科や図工、書写の代表作品を展示しております。代表児童には、お手紙をお渡しします。
- 6年生を送る会 19日(水)  
体育館に全校児童が集まり、6年生の卒業を祝います(保護者の参観はできません)。
- 金管バンド発表会 19日(水) 13:15～13:55  
今年度、最後の金管バンド発表会を体育館で行います。保護者の皆様も鑑賞できます。ぜひご来校ください。詳細は後日スマまちで配信いたします。